

国立都市計画土地区画整理事業の変更（国立市決定）

都市計画矢川上土地区画整理事業を廃止する。

「区域は計画図表示のとおり」

理由：

昭和３６年に計画的な都市造成を図ることを目的として土地区画整理事業を都市計画決定したが、長期にわたり未着手となっている。そのような中、土地利用の状況や公共施設の整備水準を検証した結果、都市基盤整備は概成していることを確認したことから、本土地区画整理事業を廃止する。

区域：

国立市大字谷保字西之原、大字青柳字谷川上、大字石田字谷川上及び宇田村道各地内

参考：廃止する計画書

名 称		矢川上土地区画整理事業				
面 積		約 1 2 . 4 ha				
公共施設の配置	道 路	種 別	名 称	幅 員	延 長	備 考
		幹線街路	国立 3・3・15 号 中新田立川線	25.0m ～ 27.0m	約 370m	既決定
		区画道路は、住宅地としての土地利用に適応するよう幅員 6m～10m を適正に配置する。				
	公園及び緑地	種 別	名 称	面 積	備 考	
		都市公園	矢川上公園	1.0ha	既決定	
	その他の公共施設					
宅 地 の 整 備		土地利用計画、街区の規模などについては、住宅地、学校等の土地利用、環境等を考慮のうえ、これに適応するよう整備する。				